



2020年12月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2021年2月12日

上場会社名 リリカラ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9827 URL <https://www.lilycolor.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 俊之
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務本部長 (氏名) 今福 宏 TEL 03-3366-7845
 定時株主総会開催予定日 2021年3月30日 配当支払開始予定日 —
 有価証券報告書提出予定日 2021年3月31日
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期の業績 (2020年1月1日～2020年12月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期	32,760	△9.9	88	△86.6	37	△93.8	55	△85.7
2019年12月期	36,356	7.0	660	261.2	604	348.0	387	877.8

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年12月期	4.52	—	0.9	0.2	0.3
2019年12月期	31.50	—	6.2	3.1	1.8

(参考) 持分法投資損益 2020年12月期 一百万円 2019年12月期 一百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期	18,948	6,417	33.9	521.98
2019年12月期	19,413	6,489	33.4	527.78

(参考) 自己資本 2020年12月期 6,417百万円 2019年12月期 6,489百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年12月期	△913	△92	544	2,908
2019年12月期	945	365	△81	3,369

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年12月期	—	0.00	—	7.00	7.00	86	22.2	1.4
2020年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00	0	—	—
2021年12月期(予想)	—	0.00	—	4.50	4.50		30.7	

3. 2021年12月期の業績予想 (2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	16,500	2.9	10	—	△30	—	△70	—	△5.69
通期	34,100	4.1	500	464.2	430	—	180	224.2	14.64

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2020年12月期	12,662,100株	2019年12月期	12,662,100株
2020年12月期	367,113株	2019年12月期	367,113株
2020年12月期	12,294,987株	2019年12月期	12,294,987株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて掲載しております。実際の業績は、今後様々な要因によって上記予想とは大きく異なる結果になる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、P. 2「1. 経営成績等の概況（1）当期の経営成績の概況」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	10
(4) キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(セグメント情報等)	14
(持分法損益等)	16
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17
4. その他	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

(当期の経営成績)

当事業年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い景気は急速に悪化し、未だに収束の見通しも立っておらず、期終盤に段階的な経済活動の再開は見られたものの、感染拡大の傾向にあり、先行きは極めて不透明な状況で推移いたしました。

インテリア業界におきましては、重要な指標である新設住宅着工戸数は、期を通して連続で前年対比マイナスで推移しており、先行きも予断を許さない状況となっております。

当社は、政府及び各都道府県の自粛要請に従い、従業員及び関係者の健康と安全を守ることを最優先とし、在宅勤務を導入する等勤務形態・通勤についても柔軟に対応し、入社時においても事務所内でのソーシャルディスタンスの確保に努めてまいりました。

この様な環境のもとで、当社の売上高は前事業年度比9.9%減の32,760百万円、営業利益は前事業年度比86.6%減の88百万円、経常利益は前事業年度比93.8%減の37百万円、当期純利益は前事業年度比85.7%減の55百万円となりました。

セグメント別の業績は以下のとおりであります。

① インテリア事業

壁装材は5月にホテル、商業施設、医療・福祉施設、オフィスや店舗など全てのコントラクト物件に向けた不燃ビニル壁紙見本帳“ウィル”を発行、カーテンは10月に様々なインテリアに合う豊富なデザインラインナップで、暮らしに「いろどり」と新しい住まい方を「さきどり」する空間づくりを提案するカーテン見本帳“サーラ”を発行、床材は1月に飲食店や店舗等の商業施設から賃貸等の住宅物件まで幅広く使える“エルホワイト”を発行した他、壁装材見本帳“ライト”、“V-ウォール”、“らくらくリフォーム プレミアム”、カーテン見本帳“ファブリックデコ”、床材見本帳“クッションフロア”等を増冊発行し拡販に努めましたが、売上高は前年同期比7.9%減の26,284百万円となり、セグメント利益は前年同期比89.7%減の57百万円となりました。

② スペースソリューション事業

顧客企業のリニューアル、リノベーション需要の取り込み、3密を回避したオフィス空間の提案など顧客企業に対するより細やかなサービスの提供に努めましたが、売上高は前年同期比17.3%減の6,476百万円、セグメント利益は前事業年度比68.1%減の30百万円となりました。

(今後の見通し)

次期につきましては、1月に新型コロナウイルス感染症の拡大による緊急事態宣言が再度発出され、経済活動に対する影響が極めて大きく懸念されており、当業界及び当社を取り巻く経営環境は予断を許さない状況が続くと考えられます。

当社といたしましては、インテリア事業におきましては、定期発行見本帳の改定発行を行う他、既発行見本帳の増冊発行を行い、住宅分野とともに非住宅分野へも営業活動をより活発化させ、効率的な見本帳投下により、一層の拡販に努める所存であります。一方、スペースソリューション事業におきましても、より一層の顧客満足度を高めるための営業強化に注力する所存であります。

また、従来公表しておりました2018年12月期から2020年12月期中期経営計画「LY-START(リ・スタート)」を踏まえ新たに2021年12月期から2023年12月期中期経営計画「Daas(ダース)」を本日公表いたしました。事業構造の変革と新たなビジネスチャンスの取組みを基本戦略とし、取り組んでまいります。

これらの施策から売上高については通期で4.1%増の34,100百万円を予想しております。

利益面におきましては、売上総利益率の改善に注力し、業務効率の徹底的な見直しを図り利益計上体質の強化を行っていく所存であり、従来売上高をトップラインとしていた業績目標指数を売上総利益に改め、行動変容を推進することとし、売上総利益は通期で6.8%増の9,600百万円、営業利益は通期で464.2%増の500百万円、経常利益は通期で430百万円(前事業年度は37百万円)、当期純利益は通期で224.2%増の180百万円を予想しております。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産、負債及び純資産の状況)

当事業年度末の総資産は前事業年度末比464百万円減の18,948百万円となりました。

流動資産は前事業年度末比515百万円減の14,608百万円となりました。これは電子記録債権の増加(1,069百万円)等の増加要因はありましたが、主に売掛金の減少(757百万円)、現金及び預金の減少(460百万円)、商品の減少(183百万円)によるものであります。固定資産は前事業年度末比50百万円増の4,339百万円となりました。

負債総額は前事業年度末比393百万円減の12,530百万円となりました。流動負債は前事業年度末比924百万円減の10,681百万円となりました。これは電子記録債務の増加(1,189百万円)等の増加要因はありましたが、主に支払

手形の減少(1,199百万円)、買掛金の減少(862百万円)によるものであります。固定負債は前事業年度末比531百万円増の1,849百万円となりました。これは主に長期借入金増加(676百万円)によるものであります。

純資産は前事業年度末比71百万円減の6,417百万円となりました。これはその他有価証券評価差額金の減少(40百万円)、利益剰余金の減少(30百万円)によるものであります。なお、自己資本比率は33.9%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況と主要因はつぎのとおりであります。

当事業年度の現金及び現金同等物(以下資金という。)は、前事業年度末と比較して460百万円減少し、当事業年度末は2,908百万円となりました。

<営業活動によるキャッシュ・フロー>

当事業年度における営業活動により使用した資金は、913百万円となりました。これは主に仕入債務の減少(873百万円)、売上債権の増加(228百万円)によるものであります。

<投資活動によるキャッシュ・フロー>

当事業年度における投資活動により使用した資金は、92百万円となりました。これは主に無形固定資産の取得による支出(68百万円)及び有形固定資産の取得による支出(53百万円)によるものであります。

<財務活動によるキャッシュ・フロー>

当事業年度における財務活動により得た資金は、544百万円となりました。これは主に長期借入による収入(1,300百万円)が返済による支出(415百万円)を上回ったことによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2016年12月期	2017年12月期	2018年12月期	2019年12月期	2020年12月期
自己資本比率(%)	32.9	33.6	32.1	33.4	33.9
時価ベースの自己資本比率(%)	7.8	11.0	8.9	14.2	9.5
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	—	2.6	—	2.0	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	—	34.2	—	65.8	—

(注) 自己資本比率=自己資本/総資産

時価ベースの株主資本比率=株式時価総額/総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率=有利子負債/キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ=キャッシュ・フロー/利払い

- 1 各指標は、いずれも財務数値により算出しております。
- 2 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。
- 3 キャッシュ・フローはキャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。
- 4 有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は連結財務諸表を作成しておらず、また、当社の業務は日本国内にほぼ限定されていることから、日本基準を採用することとしております。

なお、国際財務報告基準(IFRS)の適用につきましては、今後の事業展開や国内外の動向などを踏まえた上で検討を進めていく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年12月31日)	当事業年度 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,369,093	2,908,214
受取手形	1,491,781	1,407,909
電子記録債権	926,522	1,995,775
売掛金	5,255,664	4,498,407
商品	2,508,484	2,324,490
未成工事支出金	70,803	142,993
貯蔵品	420	370
前渡金	10,800	7,000
前払費用	118,732	116,871
前払見本帳費	564,057	419,949
未収入金	801,117	780,413
その他	19,796	22,126
貸倒引当金	△13,072	△15,543
流動資産合計	15,124,200	14,608,979
固定資産		
有形固定資産		
建物	2,248,134	2,266,326
減価償却累計額	△2,056,302	△2,068,418
建物(純額)	191,831	197,908
構築物	78,402	78,402
減価償却累計額	△78,402	△78,402
構築物(純額)	—	—
機械及び装置	177,132	193,904
減価償却累計額	△151,211	△180,830
機械及び装置(純額)	25,920	13,074
車両運搬具	38,679	41,689
減価償却累計額	△38,679	△39,557
車両運搬具(純額)	—	2,132
工具、器具及び備品	549,377	557,113
減価償却累計額	△517,881	△524,830
工具、器具及び備品(純額)	31,495	32,282
土地	972,145	972,145
リース資産	237,434	188,630
減価償却累計額	△95,840	△77,795
リース資産(純額)	141,593	110,834
有形固定資産合計	1,362,985	1,328,378
無形固定資産		
ソフトウェア	82,021	112,282
電話加入権	10,587	10,306
リース資産	152,920	134,354
無形固定資産合計	245,529	256,944

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年12月31日)	当事業年度 (2020年12月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	279,972	217,851
出資金	4,805	4,805
破産更生債権等	107,481	106,548
長期前払費用	346	266
長期前払見本帳費	96,098	102,877
見本帳製作仮勘定	239,036	361,103
繰延税金資産	144,259	151,005
賃貸不動産	126,614	126,614
減価償却累計額	△73,709	△74,497
賃貸不動産（純額）	52,904	52,116
差入保証金	1,805,601	1,821,776
その他	57,587	42,584
貸倒引当金	△107,496	△106,548
投資その他の資産合計	2,680,596	2,754,387
固定資産合計	4,289,111	4,339,709
資産合計	19,413,312	18,948,689
負債の部		
流動負債		
支払手形	1,519,424	319,547
電子記録債務	—	1,189,102
買掛金	7,882,756	7,019,842
短期借入金	426,500	389,000
1年内償還予定の社債	130,000	85,000
1年内返済予定の長期借入金	278,780	486,788
リース債務	83,775	82,000
未払金	435,813	358,962
未払消費税等	231,799	177,708
未払費用	112,798	99,830
未払法人税等	239,879	133,437
前受金	2,667	9,933
預り金	37,756	31,209
前受収益	1,640	1,462
賞与引当金	175,341	126,775
株主優待引当金	2,536	2,647
固定資産購入等支払手形	44,958	168,590
流動負債合計	11,606,427	10,681,839
固定負債		
社債	105,000	20,000
長期借入金	624,840	1,301,201
リース債務	232,420	173,012
退職給付引当金	254,787	248,739
資産除去債務	66,267	69,115
その他	34,527	37,007
固定負債合計	1,317,843	1,849,075
負債合計	12,924,270	12,530,914

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年12月31日)	当事業年度 (2020年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,335,500	3,335,500
資本剰余金		
資本準備金	2,362,793	2,362,793
資本剰余金合計	2,362,793	2,362,793
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	770,282	739,734
利益剰余金合計	770,282	739,734
自己株式	△60,573	△60,573
株主資本合計	6,408,002	6,377,454
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
評価・換算差額等合計	81,039	40,319
純資産合計	6,489,041	6,417,774
負債純資産合計	19,413,312	18,948,689

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当事業年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
売上高		
商品売上高	30,248,463	28,122,971
完成工事高	6,108,500	4,637,585
売上高合計	36,356,963	32,760,556
売上原価		
商品売上原価		
商品期首たな卸高	2,576,694	2,508,484
当期商品仕入高	21,597,549	20,170,362
合計	24,174,244	22,678,847
見本帳製作等振替高	312,639	382,108
商品期末たな卸高	2,508,484	2,324,490
商品売上原価	21,353,120	19,972,248
完成工事原価	5,205,924	3,802,261
売上原価合計	26,559,044	23,774,510
売上総利益		
商品売上総利益	8,895,342	8,150,722
完成工事総利益	902,576	835,323
売上総利益合計	9,797,919	8,986,046
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	1,466,036	1,432,881
広告宣伝費	264,107	207,413
株主優待引当金繰入額	2,536	2,647
見本帳費	1,029,152	1,012,050
貸倒引当金繰入額	31,367	1,523
役員報酬	55,926	57,080
給料及び手当	2,381,185	2,444,486
賞与	209,134	111,461
賞与引当金繰入額	163,269	108,688
退職給付費用	177,216	186,088
福利厚生費	479,949	479,809
業務委託費	411,145	386,415
減価償却費	68,843	94,816
ソフトウェア償却費	29,393	65,691
リース料	100,289	104,250
地代家賃	945,091	957,035
その他	1,322,779	1,245,086
販売費及び一般管理費合計	9,137,425	8,897,425
営業利益	660,494	88,620

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当事業年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
営業外収益		
受取利息	1,334	1,202
受取配当金	9,536	8,293
不動産賃貸料	21,180	19,980
受取保険配当金	8,901	10,855
雑収入	8,009	4,660
営業外収益合計	48,963	44,991
営業外費用		
支払利息	11,878	16,482
社債利息	2,395	1,321
手形売却損	26,441	20,003
電子記録債権売却損	26,220	24,377
売上割引	6,511	5,077
不動産賃貸費用	20,836	20,327
雑損失	10,876	8,467
営業外費用合計	105,160	96,057
経常利益	604,296	37,555
特別利益		
投資有価証券売却益	19,735	14,327
保険積立金解約益	25,145	—
助成金収入	—	124,306
特別利益合計	44,880	138,633
特別損失		
現場火災による損害金	42,863	—
特別損失合計	42,863	—
税引前当期純利益	606,313	176,189
法人税、住民税及び事業税	240,989	114,116
法人税等調整額	△22,004	6,555
法人税等合計	218,984	120,672
当期純利益	387,329	55,516

【完成工事原価明細書】

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)		当事業年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
I 材料費	※1	2,896	0.1	1,460	0.0
II 労務費		352,522	6.8	339,801	8.8
III 経費		4,822,131	93.4	3,533,189	91.2
IV 工事損失引当金繰入額		△14,674	△0.3	—	—
当期総工事原価		5,162,876	100.0	3,874,451	100.0
期首未成工事支出金		113,851		70,803	
合計		5,276,727		3,945,255	
期末未成工事支出金		70,803		142,993	
当期完成工事原価		5,205,924		3,802,261	

(注) ※1 主な内訳は、次のとおりであります。

項目	前事業年度 (千円)	当事業年度 (千円)
外注加工費	4,808,992	3,512,854
その他	13,139	20,334

(原価計算の方法)

当社の原価計算は、個別原価計算による実際原価計算であります。

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式	株主資本合計
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金	利益剰余金合計		
				繰越利益剰余金			
当期首残高	3,335,500	2,362,793	2,362,793	382,953	382,953	△60,573	6,020,673
当期変動額							
当期純利益			—	387,329	387,329		387,329
自己株式の取得			—		—		—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			—		—		—
当期変動額合計	—	—	—	387,329	387,329	—	387,329
当期末残高	3,335,500	2,362,793	2,362,793	770,282	770,282	△60,573	6,408,002

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額 等合計	
当期首残高	80,103	80,103	6,100,776
当期変動額			
当期純利益			387,329
自己株式の取得			—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	935	935	935
当期変動額合計	935	935	388,264
当期末残高	81,039	81,039	6,489,041

当事業年度（自 2020年1月1日 至 2020年12月31日）

（単位：千円）

	株主資本						株主資本合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式	
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
当期首残高	3,335,500	2,362,793	2,362,793	770,282	770,282	△60,573	6,408,002
当期変動額							
剰余金の配当			－	△86,064	△86,064		△86,064
当期純利益			－	55,516	55,516		55,516
自己株式の取得			－		－		－
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）			－		－		－
当期変動額合計	－	－	－	△30,548	△30,548	－	△30,548
当期末残高	3,335,500	2,362,793	2,362,793	739,734	739,734	△60,573	6,377,454

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額 等合計	
当期首残高	81,039	81,039	6,489,041
当期変動額			
剰余金の配当			△86,064
当期純利益			55,516
自己株式の取得			－
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	△40,719	△40,719	△40,719
当期変動額合計	△40,719	△40,719	△71,267
当期末残高	40,319	40,319	6,417,774

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当事業年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	606,313	176,189
減価償却費	68,954	94,894
ソフトウェア償却費	29,476	65,850
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	28,001	1,523
賞与引当金の増減額 (△は減少)	107,771	△48,566
株主優待引当金の増減額 (△は減少)	62	111
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	△14,674	—
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△23,937	△6,048
受取利息及び受取配当金	△10,871	△9,495
支払利息	14,274	17,803
助成金収入	—	△124,306
保険積立金解約損益 (△は益)	△25,145	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	△19,735	△14,327
売上債権の増減額 (△は増加)	249,980	△228,125
たな卸資産の増減額 (△は増加)	111,340	111,854
前渡金の増減額 (△は増加)	177,812	3,800
未収入金の増減額 (△は増加)	52,799	20,586
長期・前払見本帳費及び見本帳製作仮勘定の増減額 (△は増加)	89,801	7,662
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	△17,713	932
差入保証金の増減額 (△は増加)	△16,855	△20,877
仕入債務の増減額 (△は減少)	△285,999	△873,688
未払金の増減額 (△は減少)	△23,637	△65,897
未払消費税等の増減額 (△は減少)	130,993	△54,090
前受金の増減額 (△は減少)	△98,591	7,265
固定資産購入等支払手形の増減額 (△は減少)	△78,296	123,632
その他	13,189	3,573
小計	1,065,314	△809,744
利息及び配当金の受取額	10,872	9,576
利息の支払額	△14,377	△18,444
助成金の受取額	—	124,306
法人税等の支払額	△116,074	△218,843
営業活動によるキャッシュ・フロー	945,735	△913,149
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△75,231	△53,765
無形固定資産の取得による支出	△68,147	△68,022
投資有価証券の取得による支出	△9,492	△6,303
投資有価証券の売却による収入	31,070	28,848
貸付金の回収による収入	6,600	2,650
差入保証金の差入による支出	△21,773	△1,543
差入保証金の回収による収入	2,332	6,245
保険積立金の積立による支出	△9,158	—
保険積立金の解約による収入	509,399	—
その他	△167	△314
投資活動によるキャッシュ・フロー	365,432	△92,205

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当事業年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,000,000	1,000,000
短期借入金の返済による支出	△997,669	△1,037,500
長期借入れによる収入	600,000	1,300,000
長期借入金の返済による支出	△342,750	△415,631
社債の償還による支出	△262,500	△130,000
リース債務の返済による支出	△78,383	△87,110
配当金の支払額	—	△85,282
財務活動によるキャッシュ・フロー	△81,302	544,476
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,229,865	△460,879
現金及び現金同等物の期首残高	2,139,227	3,369,093
現金及び現金同等物の期末残高	3,369,093	2,908,214

- (5) 財務諸表に関する注記事項
 (継続企業の前提に関する注記)
 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社はインテリア事業及びスペースソリューション事業を営んでおります。

当社は、壁装材、カーテン、床材を中心とする内装材商品の仕入及び販売を中心とした「インテリア事業」、オフィス家具、事務用品等の仕入及び販売、工事請負を中心とした「スペースソリューション事業」を主な事業として展開しております。

したがって、当社は事業内容別のセグメントにより構成されており、「インテリア事業」及び「スペースソリューション事業」の2つを報告セグメントとしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

セグメント間の売上高は、第三者間取引価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前事業年度(自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	財務諸表計上額 (注) 2
	インテリア事業	スペース ソリューション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	28,524,097	7,832,865	36,356,963	—	36,356,963
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,642	—	4,642	△4,642	—
計	28,528,740	7,832,865	36,361,606	△4,642	36,356,963
セグメント利益	564,285	96,208	660,494	—	660,494
セグメント資産	15,462,635	2,792,329	18,254,964	1,158,347	19,413,312
その他の項目					
減価償却費(注) 3	88,417	10,013	98,430	—	98,430
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	201,330	58,647	259,978	87,261	347,239

(注) 1 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント間の内部売上高又は振替高の調整額△4,642千円は、セグメント間取引消去であります。
 - (2) セグメント資産の調整額は、報告セグメントに帰属しない全社資産であり、主に管理部門に係る現金及び預金、投資有価証券、賃貸不動産、差入保証金であります。
 - (3) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、報告セグメントに帰属しない全社資産に係るものであります。
- 2 セグメント利益は、損益計算書の営業利益と一致しております。
- 3 減価償却費には、ソフトウェア償却費を含んでおります。

当事業年度(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	財務諸表計上額 (注) 2
	インテリア事業	スペース ソリューション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	26,284,316	6,476,240	32,760,556	—	32,760,556
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	26,284,316	6,476,240	32,760,556	—	32,760,556
セグメント利益	57,902	30,718	88,620	—	88,620
セグメント資産	15,708,291	2,120,514	17,828,805	1,119,883	18,948,689
その他の項目					
減価償却費(注) 3	135,386	25,358	160,744	—	160,744
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	68,096	27,157	95,254	42,656	137,910

(注) 1 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント資産の調整額は、報告セグメントに帰属しない全社資産であり、主に管理部門に係る現金及び預金、投資有価証券、賃貸不動産、差入保証金であります。

(2) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、報告セグメントに帰属しない全社資産に係るものであります。

2 セグメント利益は、損益計算書の営業利益と一致しております。

3 減価償却費には、ソフトウェア償却費を含んでおります。

【関連情報】

前事業年度(自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める主要な顧客への売上高はありません。

当事業年度（自 2020年1月1日 至 2020年12月31日）

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める主要な顧客への売上高はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

項目	前事業年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当事業年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
1株当たり純資産額	527円78銭	521円98銭
1株当たり当期純利益	31円50銭	4円52銭

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当事業年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益(千円)	387,329	55,516
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	387,329	55,516
普通株式の期中平均株式数(株)	12,294,987	12,294,987

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

該当事項はありません。